

各 位



**JASDAQ**

平成18年10月26日

会社名 トヨクニ電線株式会社  
代表者名 代表取締役社長 猪口 洋志  
(JASDAQ・コード5811)  
問合せ先 取締役経理部長 櫻井 景介  
電話番号 048-559-2152

平成19年3月期中間(連結・単独)業績予想及び  
通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年7月27日付当社の「平成19年3月期中間(連結・単独)業績予想及び通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の中間期及び通期の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 中間期 (平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	7,100	△100	△150
今回修正(B)	6,900	△160	△220
増減額(B-A)	△200	△60	△70
増減率	△2.8%	—%	—%

(2) 通期 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	14,200	100	20
今回修正(B)	14,200	△30	△150
増減額(B-A)	—	△130	△170
増減率	—%	—%	—%

(3) ご参考:前期の実績 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期(17/4～17/9)	7,989	425	400
通期(17/4～18/3)	14,806	218	163

## 2. 単独業績予想の修正

(1) 中間期（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	7,000	△ 100	△ 140
今回修正 (B)	6,800	△ 150	△ 190
増減額 (B-A)	△ 200	△ 50	△ 50
増減率	△ 2.9 %	— %	— %

(2) 通期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	14,000	100	30
今回修正 (B)	14,000	0	△ 60
増減額 (B-A)	—	△ 100	△ 90
増減率	— %	△ 100.0 %	— %

(3) ご参考：前期の実績（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期(17/4～17/9)	7,598	276	306
通期(17/4～18/3)	14,345	123	116

## 3. 修正理由

売上高については、光通信ケーブル、光機器製品は低迷したものの、住宅・ビル配線システム製品が銅価高騰の影響もあり当初の見込みを上回り、全体ではほぼ計画並のレベルとなる見込みです。

しかし、採算面では4月以降急騰した銅価格の影響で、コストも急激かつ大幅に上昇した一方、住宅メーカーを始めお客様へは銅ベース・スライド制を採用頂くなど、相応の価格転嫁を認めて頂けるようお願いをしましたが、なかなか進展せず、結果として大幅な採算悪化となりました。

この結果、誠に遺憾ながら、平成19年3月期の中間期（連結・単体）及び通期（連結・単体）の業績予想を、上記の通り修正せざるを得ないことになりました。

今後とも製品価格値上げに一層の御理解を求めていくとともに、当社グループとしてもコストダウンや新規顧客開拓に最大限の努力を払って参ります。

（ご留意事項）

業績予想につきましては、現時点での事業活動に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上